Ether PCC-T

取扱説明書・Windows®2000 編

http://www.corega.co.jp/

PN J613-M0414-01 Rev.A 000210

この度は、「corega Ether PCC-T」LAN PC カード（以下、本製品）をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。この取扱説明書は、本製品を Windows2000 のもとで正しくご利用いただくための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただくために、保証書とともに大切に保管くださいますようお願いいたします。

この取扱説明書に記載の内容は、Windows 2000 Professional の事前評価版をもとに作成されています。そのため、画面表示や手順などが正式版の Windows 2000 とは異なっている可能性があります。あらかじめご了承ください。

ここに挙げる手順は一例であり、お客様の環境によっては手順や表示画面が異なることがあります。本書の画面例は AT 互換機 /PC98-NX のものです。PC-9821 シリーズの場合は、ドライブ名などが異なりますのでご注意ください。

0 目次

1 インストール

お客様の環境によっては、手順や表示画面が異なることがあります。ここに挙げる手順は一例です。

1.1 用意するもの

- corega Ether PCC-T LAN PC カード（本製品）、UTP ケーブルなど
- 本製品の Windows2000 用ドライバーディスク
- コンピュータ（Windows2000 インストール済み）

1.2 アップデートインストール

Windows®95/98 および WindowsNT® から Windows2000 へのアップデートインストールにおける、本製品ドライバーのインストールや注意点などの情報は、ドライバーディスクの「\README.2K」をご覧ください。

1.3 ドライバーの新規インストール

本製品のドライバーを Windows2000 に新規インストールする手順を説明します（ここでは、今までにネットワークアダプター用ドライバーをインストールしたことがなく、今回初めて本製品のドライバーをインストールする場合の手順について説明します）。

1) 本製品をコンピュータの PC カードスロットに取り付けていない状態で、コンピュータの電源をオンにし、Windows2000 を起動してください。

注意

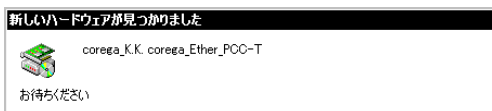
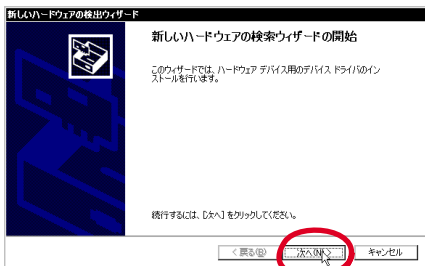
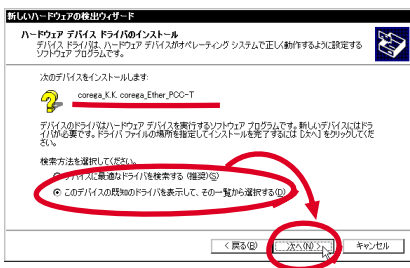
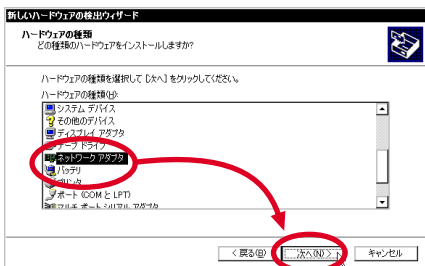
以下の手順を実行する場合は、Administrators グループ所属のユーザー名でログオンしてください。

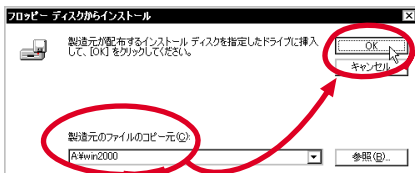
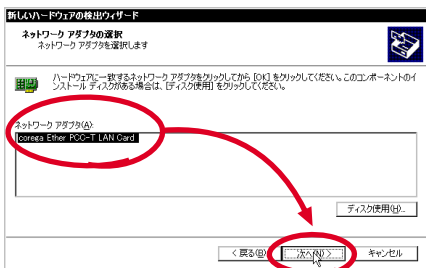
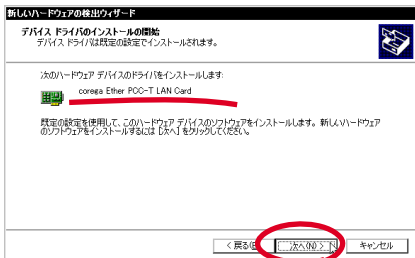
2) コンピュータの PC カードスロットに本製品を挿入してください。

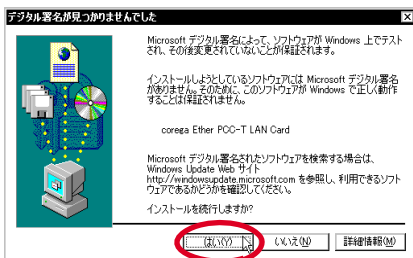
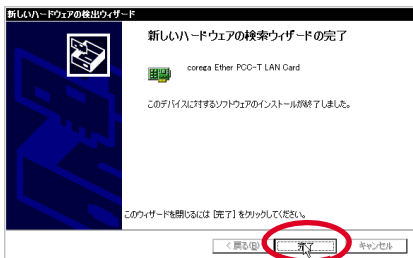
3) Windows2000はPlug&Play機能により、本製品がPCカードスロットに挿入されたことを自動的に検出します。

新しいハードウェアが見つかりました

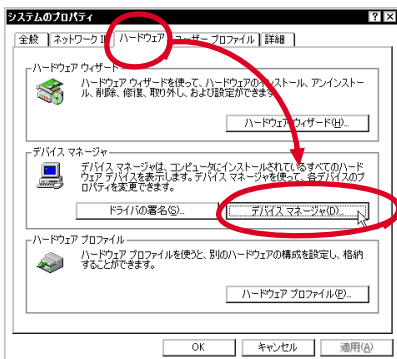
corega_K.K. corega_Ether_PCC-T

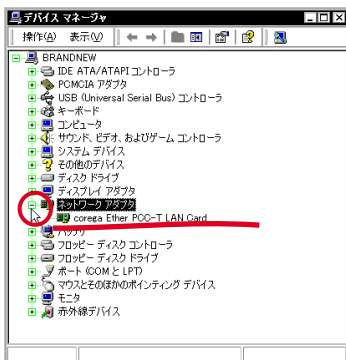
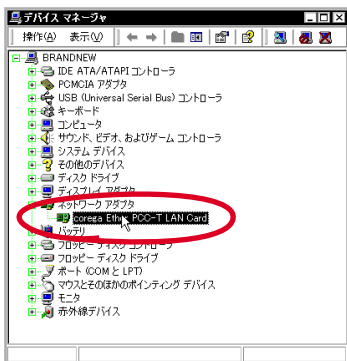
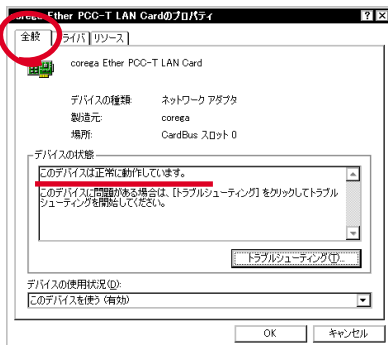
お待ちください

4) 「新しいハードウェアの検出ウィ ザード」が表示されますので「次へ」をクリックしてください。

5) 「次のデバイスをインストールします」に「corega_K.K. corega_Ether_PCC-T」と表示されていることを確認し、「このデ バイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する」を選択し、「次へ」をクリックしてください。

6) スクロールバーで表示をスクロールさせ、一覧から「ネットワークアダプタ」を選択し、「次へ」をクリックしてください。

7) 「ディスク使用」をクリックしてください。

8) 本製品のドライバーディスクをフロッピーディスクドライブに入れ、「製造元のファイルのコピー元」に「A:\win2000」と入力し、「OK」をクリックしてください。

9) 「corega Ether PCC-T LAN Card」を選択し、「次へ」をクリックしてください。

10) ハードウェアデバイスの名称が「corega Ether PCC-T LAN Card」であることを確認し、「次へ」をクリックしてください。

11)「はい」をクリックしてください。

ドライバーにMicrosoft デジタル署名が無い場合、下図の様なダイアログが表示されますが、本製品は正常に動作します。

12)「完了」をクリックしてください。以上でドライバーのインストールは終了です。引き続き「1.4 インストールの確認」(p.8)にお進みください。

1.4 インストールの確認

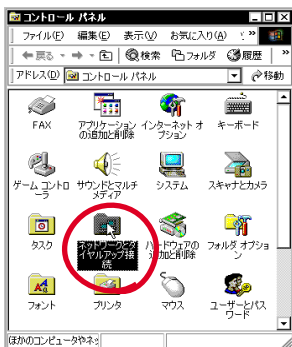
1) 「スタート」→「設定」→「コントロール パネル」の「システム」をダブルクリックしてください。

2) 「ハードウエア」タブを選択し、「デバイスマネージャ」をクリックしてください。

3) 「ネットワークアダプタ」アイコンの左の「+」をクリックしてください。アイコンの下に「corega Ether PCC-T LAN Card」が表示されます。

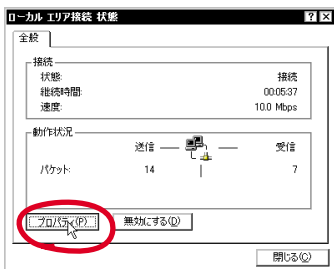
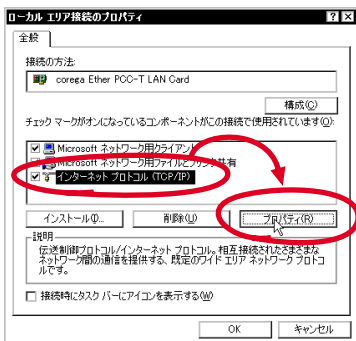
本製品のアイコンに「？」「！」などのマークがついていたり、アイコンが「ネットワークアダプタ」の下ではなく、「その他のデバイス」や「不明なデバイス」の下にある場合は、インストールに失敗しています。詳しくは、「3 ドライバーのトラブル」（p.31）をご覧ください。

4) 「corega Ether PCC-T LAN Card」をダブルクリックしてください。

5) 「全般」タブを選択し、「デバイスの状態」欄に「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されていることを確認してください。

6) 本製品が使用するI/O ベースアドレス、インタラプト（IRQ）などは、Windows2000によって自動的に設定されます。「リソース」タブを選択すると、これらを確認することができます。

1.5 ネットワークの設定

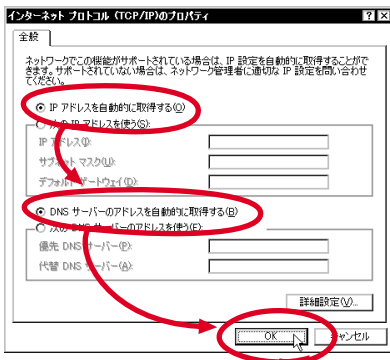
ドライバーのインストールが完了したら、ネットワーク環境の設定を行います。ここでは、多くの環境で必須と思われる TCP/IP の基本設定についてのみ説明します。

1) 「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」の「ネットワークとダイヤルアップ接続」をダブルクリックしてください。

2) 「ローカルエリア接続」をダブルクリックしてください。[1]

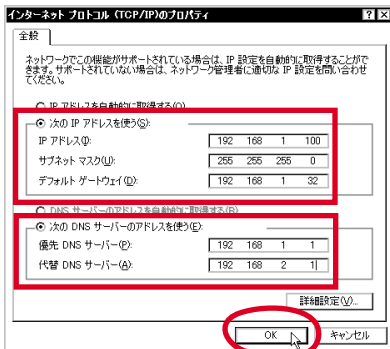
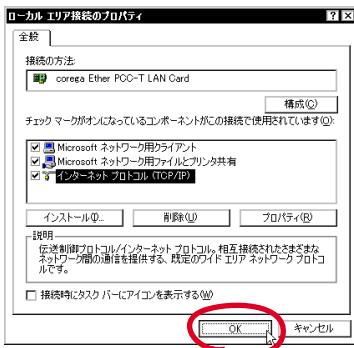
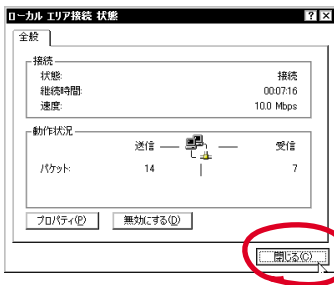
1. UTP ケーブルが本製品から外れている場合などには、「ローカルエリア接続」アイコンにエラーが表示されます。このようなときには、「4 ネットワークのトラブル」(p.33) などを参照し、ネットワークとの接続を確認してください。

3) 「プロパティ」をクリックしてください。

4) 「インターネットプロトコル（TCP/IP）」をクリックし、「プロパティ」をクリックしてください。

5) TCP/IP パラメータの設定を行います。

- IP アドレスを自動設定する場合（DHCP を使用する）

  ネットワーク環境が DHCP サーバーによって運用されている場合は、「IP アドレスを自動的に取得する」「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する」を選択し、「OK」をクリックしてください。

- IP アドレスを手動で設定する場合（DHCP を使用しない）

  ネットワーク環境が DHCP サーバーによって運用されていない場合、「次の IP アドレスを使う」、「次の DNS サーバーのアドレスを使う」をチェックし、各項目のアドレスを入力し、「OK」をクリックしてください。

ここでは仮の 値を設定してい ますので、お使いの 環境に合った値を 入力してください。

6) 「OK」をクリックしてください。

7) 「閉じる」をクリックしてください。以上で TCP/IP の設定は完了です。

1.6 ドライバーの更新

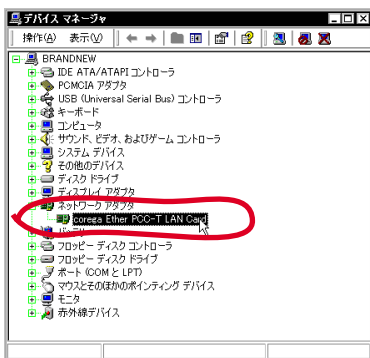
ドライバーの更新は、弊社のホームページ（**http://www.corega.co.jp/**）などから、本製品用の最新のドライバーを入手した場合に実行します。

注意

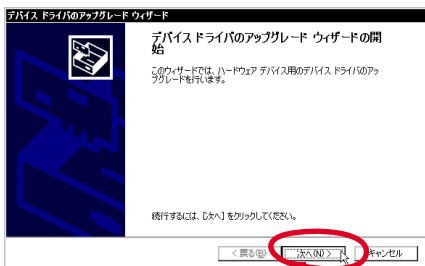
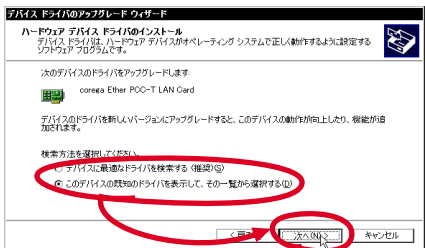
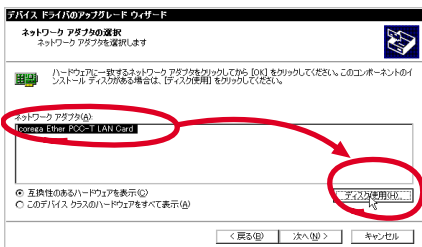
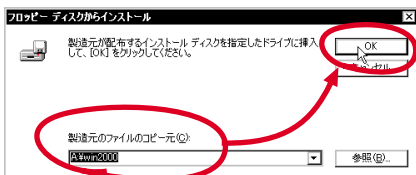
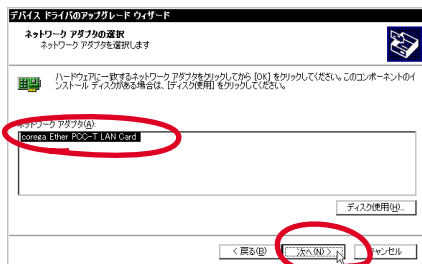
以下の手順を実行する場合は、Administrators グループ所属のユーザー名でログオンしてください。

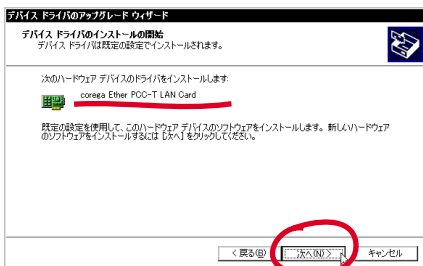
1) 「スタート」→「設定」→「コントロール パネル」の「システム」をダブルクリックしてください。

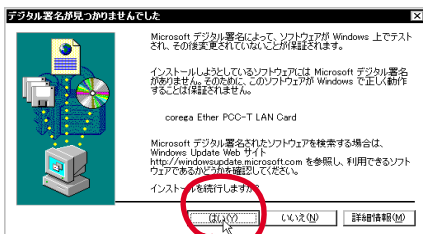
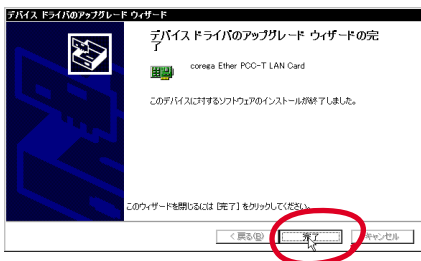
2) 「ハードウエア」タブを選択し、「デバイスマネージャ」をクリックしてください。

3) 「corega Ether PCC-T LAN Card」をダブルクリックしてください。[1]

4) 「ドライバ」タブを選択し、「ドライバの更新」をクリックしてください。

1. 「ネットワークアダプタ」アイコンの左の「+」をクリックしてください。アイコンの下に「corega Ether PCC-T LAN Card」が表示されます。

5) 「次へ」をクリックしてください。

6) 「このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する」を選択し、「次へ」をクリックしてください。

7) 「corega Ether PCC-T LAN Card」を選択し、「ディスク使用」をクリックしてください。

8) 本製品のドライバーディスクをフロッピーディスクドライブに入れ、「製造元のファイルのコピー元」に「A:¥win2000」と入力し、「OK」をクリックしてください。

9) 「corega Ether PCC-T LAN Card」を選択し、「次へ」をクリックしてください。

10) ハードウェアデバイスの名称が「corega Ether PCC-T LAN Card」であることを確認し、「次へ」をクリックしてください。

11)「はい」をクリックしてください。

ドライバーにMicrosoft デジタル署名が無い場合、下図の様なダイアログが表示されますが、本製品は正常に動作します。

12)「完了」をクリックしてください。

13)「閉じる」をクリックしてください。以上でドライバーの更新は終了です。

1.7 ドライバーの削除

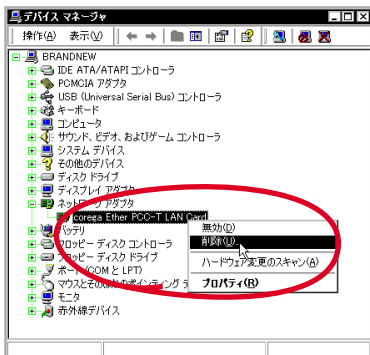
本製品のドライバーを、Windows2000 から削除する手順は次の通りです。
ドライバーのインストールに失敗した場合など、この手順にならい、間違ってインストールされたドライバーを削除してから、あらためてインストール作業を行います。

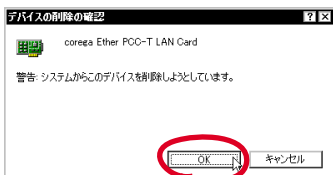
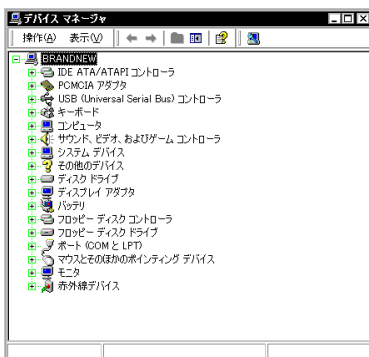
注意

以下の手順を実行する場合は、Administrators グループ所属のユーザー名でログオンしてください。

1) 「スタート」→「設定」→「コントロール パネル」の「システム」をダブルクリックしてください。

2) 「ハードウエア」タブを選択し、「デバイスマネージャ」をクリックしてください。

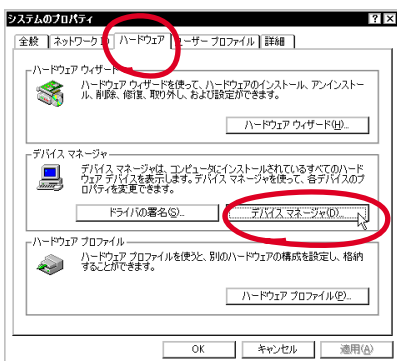
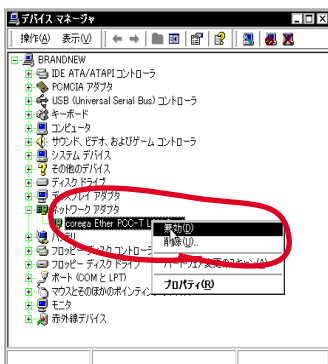
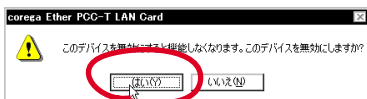
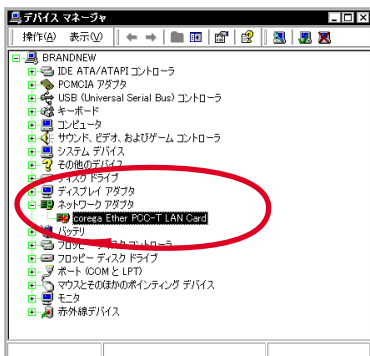
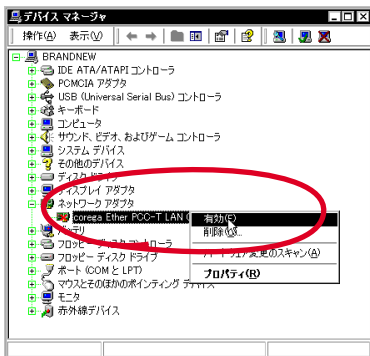
3) 「corega Ether PCC-T LAN Card」を右クリック[1]し、「削除」をクリックしてください。

1. マウスの右ボタンをクリックすることです。

4) 「OK」をクリックしてください。

5) 本製品のアイコンが消えていることを確認してください。

6) コンピュータのPCカードスロットから本製品を取り外してください。以上でドライバーの削除が終了しました。

1.8 本製品を一時的に使用しないとき

本製品を PC カードスロットに付けたまま、一時的に本製品を使用しないときには、デバイスを無効に設定します。例えば UTP ケーブルを本製品から取り外すような場合、Windows2000 は「ローカルエリア接続」でエラーを表示しますが、「無効」に設定すればエラーは表示されません。使用を再開したい場合には、有効に設定します。

1) 「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」の、「システム」をダブルクリックしてください。

2) 「ハードウェア」タブを選択し、「デバイスマネージャ」をクリックしてください。

3) 「corega Ether PCC-T LAN Card」を右クリックし、「無効」をクリックしてください。

4) 「はい」をクリックしてください。

5) 「corega Ether PCC-T LAN Card」アイコンに「X」がつき、無効になったことを示します。

6) 再度有効にするには、「corega Ether PCC-T LAN Card」を右クリックし、「有効」をクリックしてください。

2 ホットスワップ（活線挿抜）に関するご注意

2.1 PC カードの挿入

Windows2000 はホットスワップ（活線挿抜）をサポートしているので、コンピュータの電源をオンにした状態で本製品を PC カードスロットに挿入することができます。

1) 「corega Ether PCC-T」の文字が印刷された面を上にして、本製品をコンピュータの PC カードスロットに挿入し、カチッと手応えがあるまで押し込んでください。

コンピュータの機種によっては、下に向けて装着するものもあります。間違って装着した場合、本製品やご使用のコンピュータの故障の原因となります。PC カード装着に関しては、必ずご使用のコンピュータのマニュアルをご覧ください。

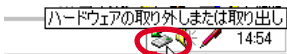
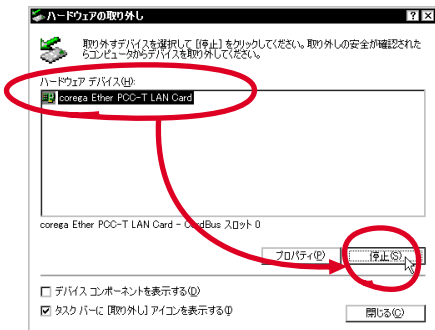
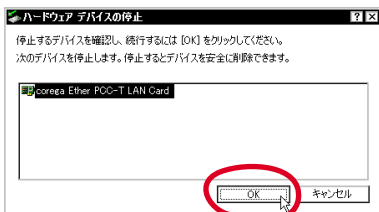
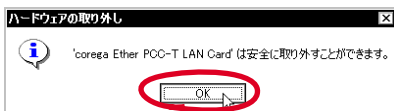
2) 本製品をPC カードスロットに挿入すると、Windows2000は Plug & Play機能により本製品を自動的に検出します。

2.2 PC カードの取り外し

Windows2000 はホットスワップ（活線挿抜）をサポートしているので、コンピュータの電源をオンにした状態で本製品を PC カードスロットから取り外すことができます。ただし、コンピュータの電源がオンの状態で本製品を取り外す場合は、必ず以下の手順で行ってください。

以下の手順を守らなかった場合、コンピュータのハングアップや、Windows2000 ファイルの破壊を招く恐れがあります。また、以下の手順をお守りいただかないで起こった障害に関してはユーザーサポートの対象外とさせていただきます。

1) ネットワークと通信を行っているアプリケーション、例えば Telnetやデータベースアプリケーションなどをすべて終了してください。「ネットワークドライブの割り当て」を行っている場合は、すべて切断してください。

2) タスクバーの「ハードウェアの取り外しまたは取り出し」アイコン（通常デスクトップ右下）をダブルクリックしてください。

3) corega Ether PCC-T LAN Card を選択し、「停止」をクリックしてください。

4) 「OK」をクリックしてください。

5) 「OK」をクリックしてください。以上でコンピュータの PC カードスロットから本製品を取り外す準備が完了しました。

メディアケーブルを引っ張ってPC カードを引き抜くことは絶対におやめください。本製品、メディアケーブルの故障の原因となります。

3 ドライバーのトラブル

ここでは、ドライバーのインストールに伴うトラブルの代表的な例と、その対処法について説明します。

3.1 本製品を認識しない

「1.4 インストールの確認」(p.8) の手順にしたがって、インストールの確認を行った際に、「corega Ether PCC-T LAN Card」アイコンの表示が以下のようになっている場合は、ドライバーのインストールに失敗しています。

- 「ネットワークアダプタ」の項目がない
- 「その他のデバイス」や「不明なデバイス」の下に入ってしまった

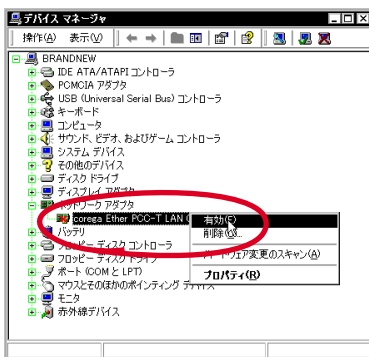
このような場合は、ドライバーインストール中に行われるWindows2000関連ファイルのインストールをキャンセルしてしまったなどの原因が考えられます。

- デバイスマネージャで「！」「？」マークが付く

このようなときは、ドライバーをまず削除し、再度インストール作業をやり直してください。「1.7 ドライバーの削除」（p.23）にドライバー削除の方法が記されていますので参照してください。

3.2 デバイスマネージャで「×」マークが付く

デバイスマネージャの「corega Ether PCC-T LAN Card 」アイコンに「×」マークが付いている場合は、デバイスが「無効」に設定されています。

デバイスを有効にするには、「corega Ether PCC-T LAN Card」のアイコンを右クリックし、「有効」をクリックしてください。

4 ネットワークのトラブル

「**通信できない**」とか「**故障かな？**」と思われる前に、以下のことを確認してください。

4.1 LINK LED は点灯していますか？

LINK LED は、接続先機器（ハブやスイッチなど）と正しく接続されている場合に点灯します。LINK LED は、本製品と接続先機器の両方に存在します。本製品と接続先機器の両方の LINK LED が点灯していることを確認してください。どちらか一方しか点灯していない、または両方とも点灯しない場合は、以下のことを確認してください。

- 接続先機器の電源がオンになっているか確認してください。
- UTP ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
- 正しいUTPケーブルを使用しているか確認してください。本製品と接続先機器との接続には「**ストレートタイプのケーブル**」を使用しなければなりません。
- 接続先機器（ハブやスイッチなど）のポートの設定が正しいか確認してください。ハブ（またはスイッチ）の機種によっては、ハブ同士を接続するためのポート（カスケードポート）を持つものがあり、通常カスケードポートには設定スイッチが存在します。カスケードポートに本製品を接続するときは、カスケードポートの設定スイッチで同ポートを「**MDI-X**」や「**to pc**」に設定しなければなりません。
- 接続先機器の特定のポートが故障している可能性もあります。ケーブルを別のポートに差し替えて、正常に動作するか確認してください。
- UTP ケーブルに問題はありませんか？ ケーブルの不良は外観から判断しにくいため、他のケーブルに交換して試験してみてください。

4.2 LINK LED は点灯しているが …

LINK LED は点灯しているが、通信が遅いなどの障害が発生している場合、以下のことを確認してください。

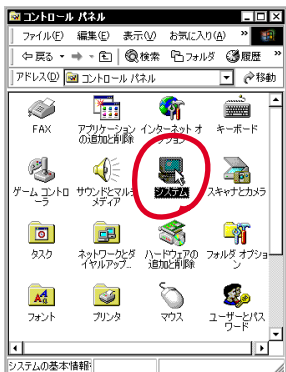
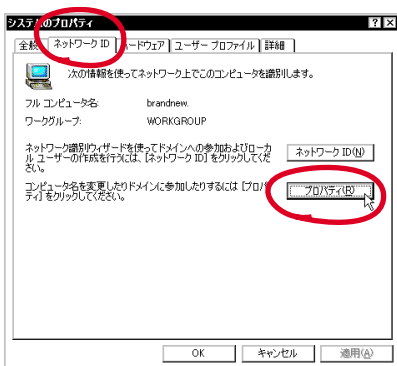
- UTP ケーブルの長さは正しいですか？ ふたつのネットワーク機器の直接リンクを形成する UTP ケーブルは、最長 **100m** と規定されています。
- 正しい UTP ケーブルを使用していますか？ 10BASE-T では「**カテゴリー 3**」以上の UTP ケーブルを使用しなければなりません。
- UTP ケーブルに問題はありませんか？ ケーブルの不良は外観から判断しにくいため、他のケーブルに交換して試験してみてください。

4.3「近くのコンピュータ」が表示されない

「マイネットワーク」の「近くのコンピュータ」にご使用のコンピュータしか表示されない場合は、「ネットワーク ID」の設定を確認してください。

注意

以下の手順を実行する場合は、Administrators グループ所属のユーザー名でログオンしてください。

1) 「スタート」→「設定」→「コントロール パネル」の「システム」アイコンをダブルクリックしてください。

2) 「ネットワークID」タブを選択し、「プロパティ」をクリックしてください。

3) 「コンピュータ名」、「次のメンバ」の設定を確認してください。

ご注意

- 本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- 予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
- 改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。
- 本装置の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

商標について

- corega は、株式会社コレガの登録商標です。
- Windows 、WindowsNT は、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は、各メーカーの商標または登録商標です。

マニュアルバージョン

2000 年 02 月　Rev.A 初版